

外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域との関わりの大切さを認識し、散歩時に挨拶を交わしたり、子ども会の依頼でアルミ缶回収箱を駐車場に設置したりしている。地域の方にホームの存在を知ってもらうために作品展開催の案内を出したり、管理者は中川区認知症専門部会メンバーであることから地域包括支援センターの依頼で家族介護教室の講師を務めており、地域住民への認知症への理解や認知症ケアの啓発に努めている。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	概ね2カ月に1回、年6回開催している。固定メンバーの入居者家族、老人クラブ、民生委員、有識者と呼びかけをして、その都度参加してくれる地域の方とで開催している。名古屋市の取り決めで市職員や地域包括支援センターの参加はない。報告に限らず、知識を得られる講演会「成年後見制度について」「看取り介護について」等を開催したり、入居者とドジョウすくい、落語を鑑賞したりと様子を見てもらい理解や支援を得られるよう働きかけている。老人会の方と相談して作品展の開催日を決め案内を出して参加を呼びかけた。	
重点項目	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	生活保護や身寄りのない入居者のことで区の福祉課へはこまめに足を運び、現状報告や相談には助言を得ており、協働関係が構築されている。管理者が名古屋市認知症グループホーム協議会の役員をしており、ホームに関する事柄は名古屋市介護指導課に相談している。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	玄関に設置されている意見箱の利用はない。生活保護や身寄りのない方もあり家族会はつくっていない。家族の面会時には応接室でゆっくり過ごしてもらいながらホームでの生活ぶりや健康状態等を伝え、思いを気軽に伝えられる環境や対応に努めている。毎月のホーム便りに代えて入居者本人の写真を様子を書いた手紙と共に送付しており、家族に喜ばれている。今までに苦情はほとんどなく、家族アンケートには感謝の言葉が多くみられ、良好な関係が何える。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームは日常生活において地域とのつながりの重要性を認識し、地域の活動や行事へ参加、ホーム行事への案内をし相互交流に努めている。運営推進会議は報告だけでなく、講演会やホームの実情を見てもらう機会ともしており、参加メンバーの方からはサービス内容で高い評価を得ており、提案はホームの改善や向上に活かしたいと考えている。毎月家族へ定期的及び何かあれば随時電話等で連絡をこまめにとっている。ホームと家族、行政とは互いに信頼・協働関係を築き、サービスの向上への取り組みを日々行っている。

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	（例示） 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	（例示） 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	（例示） 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。